

新築工事

建

画書

<https://www.sekouya.com>

司

施 工 者	株式会社	建設
現場代理人		

目 次

1) 建方計画	
2) 在来軸組工法の建	
3) 足場の設置、土台	
4) 1階床下地の合板	
5) 1階柱、胴差し、	トの取付け
6) 2階床下地の合板	
7) 2階柱、桁、梁の	取付け
8) 桁、梁上への作業	
9) 下屋の小屋組み、	板張り
10) 大屋根のたる木	

<https://www.sekouya.com>

1) 建方計画

a. 作業資格確認

職名	人数	必要資格	備考
大工	6人	玉掛け特別教育修了者	
職長		の組立て等作業主任者	
鳶工		て等作業主任者	
移動式クレーン	13t	ーン運転士免許	
搬入車両	4t	クレーン運転技能講習 講習修了者	
ガードマン	1	尊	

b. 安全留意事項

- (1) 道路使用許可条件順守
- (2) スクールゾーンになって
- (3) 通学時間帯や通勤時間帯
- (4) 工事車両の駐車場所およ
- (5) 早朝のアイドリングスト
- (6) 作業開始前に全員で建方
- (7) 玉掛用具の点検

確認等打合せをおこなう。

c. 木造建築物の組立て等作業主任者

選任	木造建築物の組立て等作業主任者は、建築基準法施行令第2条第1項第7号に規定する者又はこれに伴う建築物の組立て等作業主任者である。	すべき事業場は、建築基準法施行令第2条第1項第7号に規定する者以上の木造建築物の構造部材の組立て等作業主任者の取付けの作業を行う事業場で、木造建築物の組立て等作業主任者修了した者のうちから、選任する必要がある。
掲示	木造建築物の組立て等作業主任者の選任は、労働基準監督署に届け出る必要はないが、作業主任者の選任を掲示する等、関係者に周知する。	した場合は、労働基準監督署に届け出る必要はないが、関係者に周知する事項を作業場の見やすい箇所に掲示する必要がある。
職務	木造建築物の組立て等作業主任者の職務は、次の通り。 1. 作業の方法及び順序を決定し、作業を直接指揮すること。 2. 器具、工具、安全带等及び保護帽の機能を点検し、不良品を取り除くこと。 3. 安全带等及び保護帽の使用状況を監視すること。	職務は、次の通り。 1. 作業の方法及び順序を決定し、作業を直接指揮すること。 2. 器具、工具、安全带等及び保護帽の機能を点検し、不良品を取り除くこと。 3. 安全带等及び保護帽の使用状況を監視すること。

b. 関連工程

	月																						
	日																						
基礎工事		—	—	—	—	—																	
設備配管																							
先行足場																							
建方																							
野地													—										
屋根工事													—	—									
軸組工事													—	—	—								

2) 在来軸組工法の建方フロー



3) 足場の設置、土台の敷込み

- (1) 内外部の給排水配管を先行して敷設する。内部の配管の立上げは、1階床レベルまでとする。
- (2) 足場先行工法により、外部足場を設置する。
- (3) 仮置場から土台材を番付に合わせ、設置する所定の場所まで運ぶ。
- (4) 土台材にアンカーボルトの
カーボルに取付ける。
- (5) 大引き、床束、土台火打ち
- (6) 防腐、防蟻処理をする。
- (7) 根太を取付ける。
- (8) 床下断熱材を取付ける。



<https://www.sekouya.com>

4) 1階床下地の合板張り

- a. 合板は、予め柱部分を切欠く
- b. 合板張りは、釘打ちとともに

して張る。

5) 1階柱、胴差し、梁の組立て、

- a. 通し柱を、傷ついたり、つり
クレーンで所定の番付位置に
- b. 管柱、胴差し、梁の組立ては

ることがないように注意して玉掛けをし、
に合せて建込む。

の方法がある。

- (1) 通し柱の通りの管柱を、土
胴差しと管柱のほぞ、胴差
る。建込み作業は、外部足
う。

でおき、胴差しをクレーンでつり込む。
せて建込む。梁の取付けは胴差しに準じ
、内部床に設置した脚立(足場)上で行

- (2) 管柱・胴差しを仮止めにて地組しておき、クレーンでつり込み、管柱と土台のほぞ、通
し柱と胴差しのほぞを合せ建込む。梁の取付けもこれに準じる。建込み作業は、aと同様
に外部足場作業床上、内部床上、内部床に設置した脚立(足場)上で行う。

- c. 外部足場の作業床、内部床、内部床に設置した脚立(足場)上から仮筋かいを取付ける。
- d. 部材を結合した要所には、構造金物を取付け、仮締めをする。

- e . 柱の歪みを取り、仮筋かいを打直し、構造金物を本締めする。
- f . 内部床、外部足場の作業床、内部床に設置した脚立（足場）上から胴差し・梁に安全ネットを取付ける。



https://www.sekouya.com

- 6) 2階床下地の合板張り
 - a . 根太を取付ける。
 - b . 床下地の合板は柱部に合せ
 - c . 合板張りは、釘打ちとともに

として張る

- 7) 2階柱、桁、梁の組立て、安全
 - a . 間柱、桁、梁の組立ては、
 - (1) 通し柱の通りの管柱を、
込み建込む。桁と管柱のほ
 - る。建込み作業は、外部足
 - (2) 管柱・桁を仮止めにて地
 - 柱と桁のほぞを合せ建込む
 - 足場作業床上、内部床上、

合せ建込んでおき、桁をクレーンでつり
を合せて建込む。梁の取付けは桁に準じ
、内部床に設置した脚立上で行う。
でつり込み、管柱と胴差しのほぞ、通し
準じる。建込み作業は、aと同様に外部
（足場）上で行う。

- b . 外部足場の作業床、内部床、
- c . 部材を結合した要所には、
- d . 柱の歪みを取り、仮筋かい
- e . 内部床、外部足場の作業床、
取付ける。

（足場）上から仮筋かいを取付ける。
締めをする。
締めする。
（足場）上から桁・梁に安全ネットを取



<https://www.sekouya.com>

8) 桁、梁上への作業床の設置、

a. 小屋組み作業の足元を確保する。

b. 小屋組みには、次の a、b の

(1) 束を梁に建込み、棟木、

(2) 棟木と棟束(真束)、母屋

かすがいを打ち、固定する。

(3) 振れ止め、小屋筋かい、

(4) 部材を結合した要所に構

造り板、足場板を敷き、作業床を確保する。

束を打ち固定する。

振れ止めし、クレーンでつり込み、建込み、

る。

9) 下屋の小屋組み、たる木の取付

(1) 下屋部の胴差し、梁上に

(2) 下屋部の胴差し、梁上に

(3) 破風、鼻隠しを取付ける

(4) 野地板は、たる木上に、

下から上に向かって打ち進む。

(5) 下屋上には、小屋組み作

業床の設置

し、作業床を確保する。

たる木を取付け、その上にたる木を取付ける。

野地板は、たる木上に、下から上に向かって打ち進む。

根手すりを設ける。

10) 大屋根のたる木の取付け、野

(1) 棟木から母屋上にたる木

(2) 破風、鼻隠し、広小舞い

(3) 野地板を下から上に向か

下から上に向かって打ち進む。